1 次の問いに答えなさい。

(1) 次の□にあてはまる数を求めなさい。

$$\left(30\frac{3}{4}-12\right)\div 0.6-6.5\div\square=2$$

ここは余白です。

答 □

(2) 次の［ア］～［エ］にあてはまる数を求めなさい。

箱Aに赤玉と白玉が合計168個入っていて，赤玉と白玉の個数の比は3：4です。

箱Bに赤玉と白玉が入っていて，赤玉と白玉の個数の比は2：3です。

箱Aと箱Bに入っている赤玉の個数の合計と白玉の個数の合計の比は13:18です。

箱Aに入っている赤玉は［ア］個，白玉は［イ］個です。

箱Bに入っている赤玉は［ウ］個，白玉は［エ］個です。

答 ア　　イ　　ウ　　エ

(3) 次の［ア］～［エ］にあてはまる数を求めなさい。

① 図1のように対角線の長さが6cmの正方形ABCDを点Cを中心として時計回りに30度回転させました。㋐の角度は［ア］度です。また，点Aが動いてできる線の長さは［イ］cmです。

② 図2のように1辺の長さが8cmの2つの正方形が重なっています。点Oは一方の正方形の対角線の真ん中の点です。▨部分の面積は［ウ］cm²です。台形OEFGの面積が［ウ］cm²の3.2倍になるとき，辺OEの長さは［エ］cmです。

図1

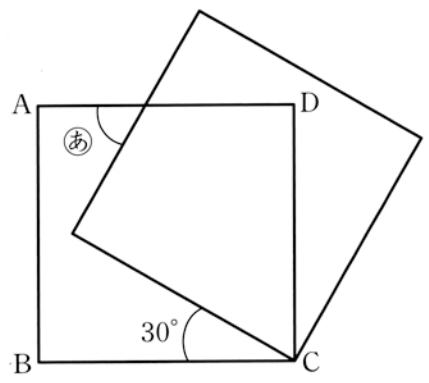
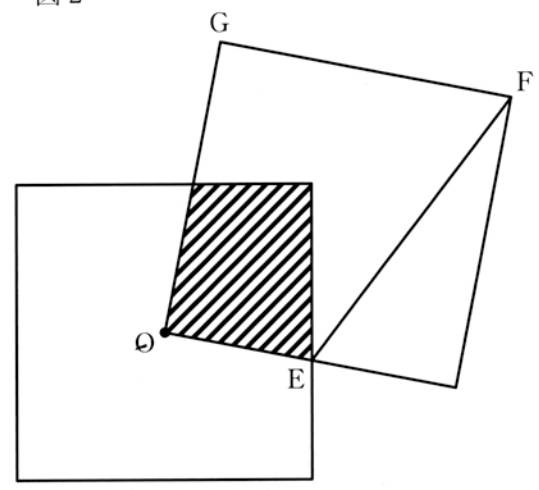


図2



答 ア　　イ　　ウ　　エ

(4) 図1の四角形ABHGは長方形です。四角形ABDC，四角形CDFE，四角形EFHGは同じ大きさの正方形です。この長方形ABHGで，直線CD，直線EF，直線BC，直線CF，直線FGを折り，図2のような立体を作りました。
次の［ア］～［エ］にあてはまるのはD，E，F，G，Hのどれか答えなさい。
なお，［ウ］と［エ］の順序は問いません。

図1

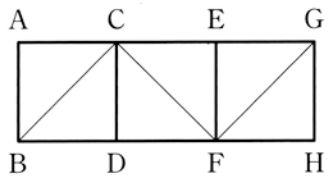
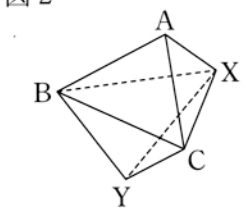


図2

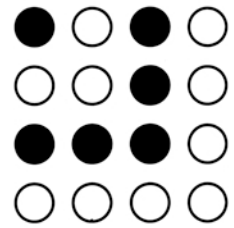


① 図2の点Aと重なる点は，図1の点［ア］です。
② 図2の点Xと重なる点は，図1の点［イ］です。
③ 図2の点Yと重なる点は，図1の点［ウ］と点［エ］です。

答

ア		イ		ウ		エ	

(5) 図のように白丸と黒丸を並べると，奇数を1からはじめて小さい順に足した合計を考えることができます。
例えば，$1+3+5+7=4\times4$です。



次の［ア］～［エ］にあてはまる1以上の整数を答えなさい。
なお，［ウ］と［エ］の順序は問いません。

$1+3+5+\cdots\cdots+21+23=$［ア］$\times$［ア］

$1+3+5+\cdots\cdots+21+23+25=$［イ］$\times$［イ］
$25=5\times5$なので，
［ア］$\times$［ア］$+5\times5=$［イ］$\times$［イ］

$1013\times1013=$［ウ］$\times$［ウ］$+$［エ］$\times$［エ］

答

ア		イ		ウ		エ	

2 直方体の水そうとそれぞれ一定の割合で水の出るポンプXとポンプYがあります。
図1のように水そうにポンプXとポンプYから同時に水を入れ始めました。
途中で図2のように，面ABCDに平行な長方形の仕切りで2つの部分に分けました。
仕切りの厚みは考えません。仕切りによって1つのポンプから出た水は分かれません。
仕切りを入れたとき，ポンプXの水が入る部分とポンプYの水が入る部分の底面積の比は1：4です。
グラフは空の水そうに水を入れ始めてから満水になるまでの時間と，面ABCDの側から見た水面の高さの関係を表しています。

図1

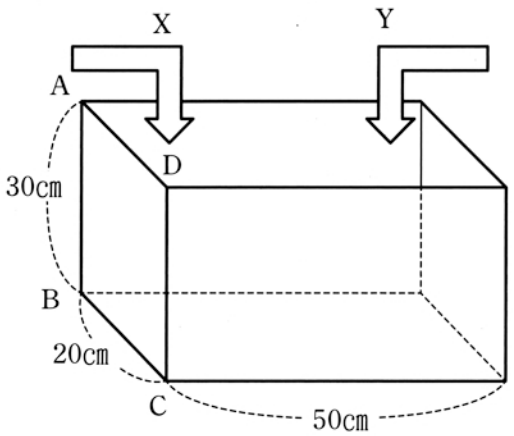
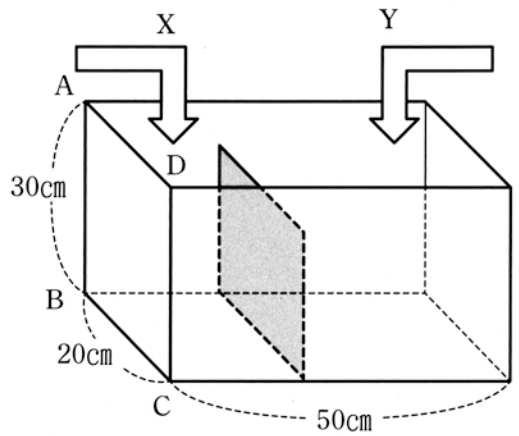
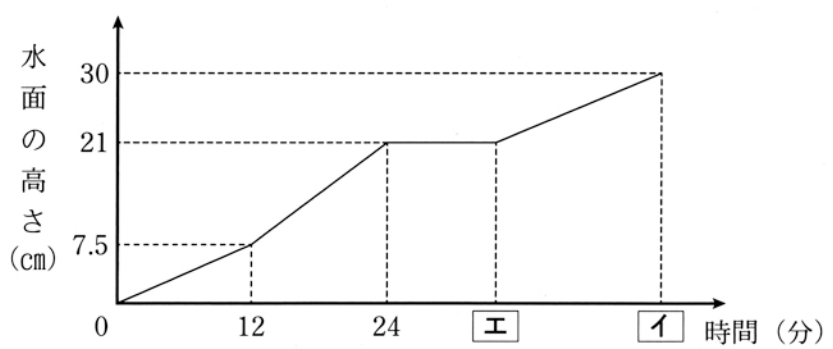


図2





次の ア ～ エ にあてはまる数を求めなさい。

(1) 途中で入れた長方形の仕切りの面積は ア cm^2 です。

(2) 満水になるのは水を入れ始めてから イ 分後です。

(3) ポンプXから入れる水の量は毎分 ウ cm^3 です。

(4) 面ABCDの側から見た水面の高さが21cmとなるのは水を入れ始めて24分後から エ 分後までです。

答	ア		イ		ウ		エ	

3 あるクラスで，3つのクイズ 1 ，2 ，3 をしました。

1 に正解すると1点，正解しないと0点が得点になります。

2 に正解すると2点，正解しないと0点が得点になります。

3 に正解すると3点，正解しないと0点が得点になります。

クイズの結果，次の①～④と下の表のようになりました。

① 1 に正解した人は19人でした。

② 2 に正解した人は13人でした。

③ 3 に正解した人は11人で，このうち3人は 3 のみに正解しました。

④ 合計得点が3点の人は，9人でした。

正解した問題	合計得点	人数
1 のみ	1	7
2 のみ	2	4
3 のみ	3	ア
1 と 2 の2問	3	イ
1 と 3 の2問	4	ウ
2 と 3 の2問	5	エ
1 と 2 と 3 の3問	6	オ

(1) 表の ア ～ オ にあてはまる数を求めなさい。

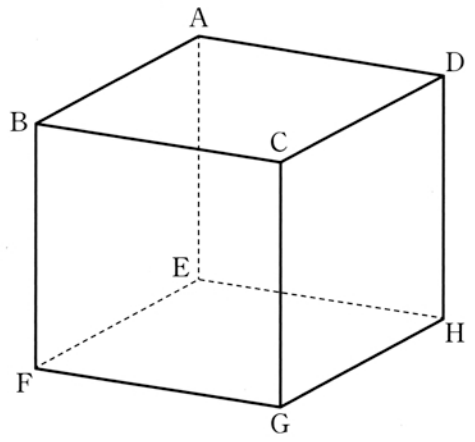
答

ア		イ		ウ		エ		オ	

(2) クラス全員の合計得点の平均は2.6点でした。合計得点が0点の人は ☐ 人でした。 ☐ にあてはまる数を求めなさい。

答

4 図のように1辺の長さが24cmの立方体ABCDEFGHがあります。
2点P,Qはどちらも立方体の辺の上を毎秒1cmで動く点です。
点Pは，点Aから点D，点Dから点C，点Cから点Bまで動きます。
点Qは，点Bから点C，点Cから点G，点Gから点Fまで動きます。
2点P,Qがそれぞれ点A，点Bを同時に出発しました。



(1) 2点P,Qが出発して17秒後に，点Dから直線PHへ垂直に引いた直線が直線PHと交わる点をRとします。直線DRの長さは6.72cmです。このとき，三角形PQHの面積は［　　］cm^2です。［　　］にあてはまる数を求めなさい。

答［　　］

(2) 2点P,Qが出発してから27秒後と［　　］秒後の三角形PQHは合同になります。［　　］にあてはまる数を求めなさい。

答［　　］

(3) 2点P,Qが移動するとともに，三角形PQHの面積がどのように変化するかについて，次の［①］～［③］にあてはまるものを，以下の**ア**～**キ**から選び記号で答えなさい。同じものを繰り返し選んでもよいです。
出発してから24秒後までは，2点が移動すると三角形PQHの面積は，［①］
24秒後から48秒後までは，2点が移動すると三角形PQHの面積は，［②］
48秒後から72秒後までは，2点が移動すると三角形PQHの面積は，［③］

ア 小さくなる。
イ 大きくなる。
ウ 変わらない。
エ 小さくなるが途中から大きくなる。
オ 大きくなるが途中から小さくなる。
カ 小さくなるが途中から変化しなくなる。
キ 大きくなるが途中から変化しなくなる。

(4) 三角形PQHの面積がもっとも小さくなるのは，2点P,Qが出発してから［④］秒後です。また，そのときの面積は［⑤］cm^2です。
［④］，［⑤］にあてはまる数を求めなさい。

答

(3)	①		②		③	
(4)	④			⑤		

２０２６年度　**社　　会**

番号		氏名	

1

a		b						
c								
d		e		f		g		h
i		j		k				

2

a		b	①			②		
c								
d		e		f		g		
h								

3

a		b		c		d	
e		f		g			
h							
i							
j		k					

4

問1		問2		問3		問4	
問5		問6		問7			
問8							

1	2	3	4	

2026年度　理　科

番号		氏名	

1

1	(1)		(2)		2	(1)			
2	(2)	生物①		生物②		生物③		生物④	
3	(1)								
	(2)								
4	(1)	カダヤシのメスは、							
		グッピーのメスは、							
	(2)								

2

1						
2	1秒間に　　m	3	1秒間に　　m	4		
5	音速に対して					

3

1										
2	建物		下水道管		3	れき		どろ		
4	(1)	B点								
		C点								
	(2)									
5	(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	

4

1	(1)							(2)							
2															
3	(1)							g							
	(2)														
	(3)						%	(4)						%	

二〇二六年度

国語

番号

氏名

［一］

問一

問二

問三①A

問三①B

問四

問五

問六①　年生　人

問六②

問七

問八　イ

問九

問十

問十一　ア

問十二

問十三

問十四

問十五

［二］

問一

問二

問三

問四

［三］

1
2
3
4

［四］

1	5
2	6　な
3	7
4	8　る